

地域共創リーダー 育成プログラム

地域交流、人材育成、地域課題解決、
異業種交流を駆使して未来を拓く



2024 06.13 | Thu → 06.14 | Fri

本研修プログラムは、地域交流、人材育成、サステナブルなまちづくり、異業種交流をテーマとした、地域共創リーダーの育成プログラムです。参加者は、地域課題解決に向けたプロジェクトワークを通じて、以下の能力を習得します。【地域への理解】【多様な人材との協働】【課題解決能力】【リーダーシップ】

フィールドワーク

地域資源探求

交流型ワークショップ



開催日時	06月13日（木）～06月14日（金）	09：30AM(6/13)駅集合-16：30PM(6/14)解散
対象	地域課題解決に関心を持つ社会人、サステナブルなまちづくりに関心のある人、リーダーシップスキルを向上させたい人、異業種・地域との交流をしたい人	
費用	お一人様 50,000円（税込み／1日目 昼食・夕食・2日目朝食・昼食含む）	
お問い合わせ	右のQRコードもしくは裏面の担当者にお問い合わせください	
主催	NEXCO中日本サービス／田園社会イニシアティブ株式会社 協力：秦野市／ミライクエスト（トヨタ財団2023国内助成採択プログラム）	



地域共創リーダー育成プログラム 実施ステップ

事前ワーク

自社のこと、自身のスキルを再確認し、秦野市に提案するビジネスの仮説を事前に考えます。

1

現地ワーク

秦野市の職員や地元の方々と一緒に地域を探索し地域課題の理解を深め、様々な業種の参加者との交流を深めながら共創ワークを行います。

2

アフターワーク(オンライン)

約1ヶ月後に振り返りミーティングを実施、秦野市からのフィードバックを受け実現に向けての検証をします。同時に参加者間・企業間の協働など継続的な関係構築の機会を作っていきます。

3

地域リーダー育成 プログラム 活用ツール

このプログラムでは参加者のイメージを共有しアイデアから生まれた事業を具体的な形にするための世界最先端の共創プラットフォームシステム（©ミライクエスト）を導入しています。

※ミライクエストは2023年度トヨタ財団国内助成採択プログラムです。
国内での地域資源保全およびまちづくりを担う次世代人材育成を行っています。



生成AI



ChatGPT



ミライクエストで各自治体や企業、教育で使用している生成AI×デジタルマンダラを体験頂きます。AIの正しい活用（AI倫理）も含め、参加することによって今後生成AIなどを活用した事業立案やアイデア創出など実務に生きる最先端のプロンプトエンジニアリングのスキルも身に付きます。

Key Technology



デジタルマンダラマトリクス (DMM)

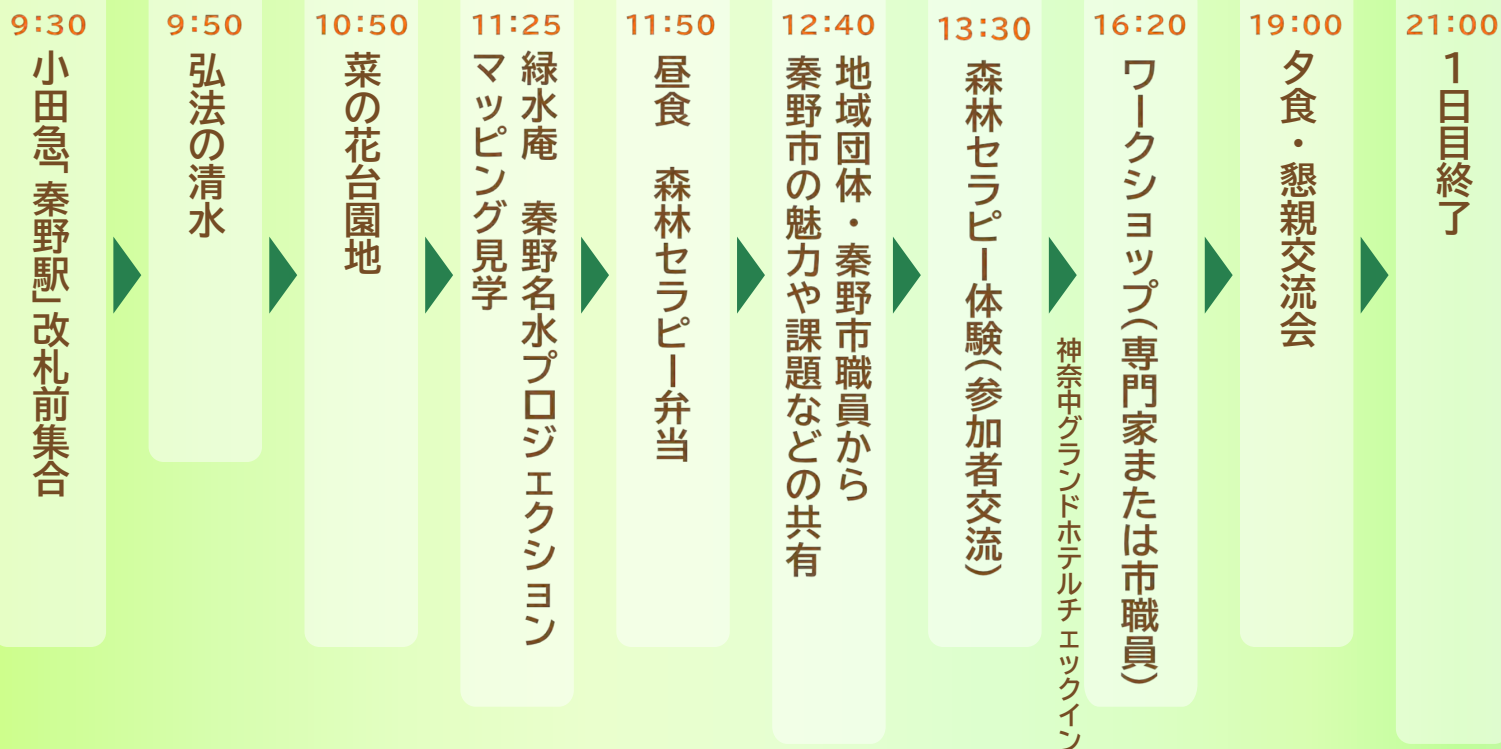
白川村の水を活用 →お米を炊く水や味噌汁に使う水など	地元産品の活用 →食材以外にも箸など(マイ箸として持って帰れる)	ジビエ料理(地元で狩猟)
食べ歩き向き商品の開発(おにぎり、ジビエ、スイーツなど地元で採れた食材)	オリジナル商品開発と販路拡大	若者向けSNSの活用 →公式で魅力を発信できるようなもの(毎日投稿)
白川村ブランドの確立	インターネット販売の活用	冷凍・解凍など保存技術の活用

参加者の気付きとアイデアを可視化し、共創していくためのツール。現在、東京大学ゼミや青山学院大学MBAをはじめ地方自治体など様々な場面で活用され、国際的にも研究を進めています。ご参加頂き体感してください。

※上図は白川郷企業研修の事例

地域共創リーダー育成プログラムin秦野市 プログラム内容

スケジュール1日目(6月13日)



スケジュール2日目(6月14日)

